# 6月の健歩会ご案内

高槻市と京都市の境界にある　ポンポン山（加茂勢山）は、いま新緑の真っ最中です。頂上より東を眺めると、京都の市街地が一望できます。
山頂で足踏みすれば「ポンポン」と音がするので名付けられたと言われています。
下山に訪れる山麓（杉谷集落）ものどかで満足のいくハイキングがたのしめます。

と　き　平成５年６月１２日（土）
　　ＪＲ高槻駅北側
　　高槻市営バス停②乗り場集合
　　9.00AM　（9.08AM原立石行きのバスに乗車します）

工　程　高槻駅←🚌→原立石（100M）→神峰山寺（180M）
　　15°　大坂 30°
　　→本山寺（500M）→ポンポン山（678.9M）
　　60°　60°
　　→釈迦岳（631.4M）→杉谷集落・善峰寺（480M）
　　30°　40°
　　→小塩町（60M）←🚌→高槻駅
　　50°　阪急向日町駅

°所要時間（　）内標高

ガイド

神峰山寺　天台宗延暦寺派の寺で役行者の開基。文武天皇の即位元年（６７９）に建立された日本最初の毘沙門天がある。役行者はここで四体の毘沙門天を彫ったが三体は本山寺・鞍馬寺・信貴山にある

本山寺　天台宗、役行者の開基、別名「霊雲院」といい毘沙門天を本尊とする。役行者が葛城山で修業中、このあたりに五色の彩雲がたなびくのを見て、訪れたと言われる。

善峰寺　天台宗、西国二十番札所、長久３年（１０３０）源算上人の開祖、境内には堂塔が建ち並び、桂昌院の手植えの五葉松がある。遊竜の松とよばれ、枝は２０㍍を超す、一見の価値あり。